

活動予定カレンダー

TKC SCHEDULE

平成30年12月		平成31年1月		平成31年2月	
日	曜	活動予定	日	曜	活動予定
1	土		1	火	元日
2	日		2	水	
3	月	釧路支部例会	3	木	
4	火	巡回監査レベルアップ講座2018 北海道医薬計システム研究会研修	4	金	
5	水	リスクマネジメント制度推進委員会	5	土	
6	木	正副会長会 広報委員会	6	日	
7	金	全国会入会セミナー	7	月	
8	土	全国会入会セミナー	8	火	
9	日		9	水	
10	月		10	木	FX4クラウドプレミアムセミナー
11	火	全国会正副会長会	11	金	
12	水	全国会正副会長会 資産対策研究会	12	土	
13	木		13	日	
14	金		14	月	成人の日
15	土		15	火	
16	日	北海道未来塾	16	水	正副会長会
17	月	北海道未来塾 北海道会理事会	17	木	
18	火		18	金	全国会理事会／政策発表会 賀詞交換会
19	水		19	土	ニューメンバーズサービス委員会 ニューメンバーズウィンターセミナー
20	木	広報委員会	20	日	ニューメンバーズウィンターセミナー
21	金		21	月	
22	土		22	火	北海道会理事会／新春講演会 新年交礼会
23	日	天皇誕生日	23	水	
24	月	振替休日	24	木	
25	火		25	金	
26	水		26	土	
27	木		27	日	
28	金		28	月	
29	土		29	火	
30	日		30	水	
31	月		31	木	

※主な行事を掲載しています。日程が変更となることもありますので個別案内をご確認ください。

TKC北海道

かいほう

2018.11.13
第227号

TKC北海道会広報委員会

札幌市中央区北3条西3丁目1札幌北三条ビル4階
TEL(011)222-8505 FAX(011)222-8622
http://www.tkc.jp/hokkaido



発行責任者/田中 裕之 編集責任者/宮下 直樹 印刷所/株式会社メディアプラネット



Chance, Change and Challenge
TKC HOKKAIDO



CONTENTS

●秋季大学 第42回秋季大学ご参加について……………	02	●帯広支部でリスマネ研修会開催 (企業防衛友の会との初のコラボレーション) ……	22
基調講演『TKCの経営戦略』……………	03	●リスク3委員会からの提案です! ……	23
特別講演「中小企業の今後と日本経済」……………	05	●TKCモニタリング情報サービスNEWS ……	24
TKC北海道第42回秋季大学 懇親会……………	06	●平成30年 書面添付実践件数……………	26
第42回秋季大学親睦ゴルフ大会……………	08	●支部例会・研究会だより……………	28
●TKC北海道会第46回定期総会が開催されました! ……	09	●会員訪問 ……	34
●中小企業支援フォーラム……………	10	●スープカレーは本懐、そこに萌えんとは、君 ……	36
●北海道銀行とのトップ対談……………	11	●リレーエッセイ「時・空・人」 ……	37
●引き継がれていく会社になるために ～経営の磨き上げ講座開催～ ……	12	●コラム・棚おろし評 ……	38
●書面添付フォーラム2018が開催されました! ……	13	●帰ってきた けんたの業務日誌……………	39
●保険は誰のために?企業防衛を原点にかえて考えよう ～TKC全国企業防衛特別情報交換会ニセコで開催～ ……	15	●委員長みやしたの取調室 ……	40
●アクアクラブBBQ開催 ……	16	●新入会員の紹介 ……	41
●2018第10回旭川ハーフマラソンに参加して…	17	●編集後記 ……	41
●「札幌推進の会」研修会……………	20		
●企業防衛推進友の会研修会……………	21		

eひと・eはなし

●札幌東支部/山美 太生……………	18
●札幌東支部/寺田 純子……………	19

秋季大学 第42回秋季大学ご参加について

10月5日(金) 苫小牧市のグランドホテルニュー王子にて第42回TKC北海道会秋季大学が開催され、全道各地より会員・職員・提携協定企業の皆さまに、講演会345名、懇親会260名の多数のご参加を賜りまして、誠にありがとうございました。

苫小牧支部としては、昨年の11月から実行委員会を立ち上げ、5回の委員会を開催し当日を迎えるに至りました。28年ぶりの「苫小牧市」での開催にあたり、ご出席の方々に苫小牧を知っていただくことをコンセプトに支部一丸となって準備を進めてまいりました。

9月6日(木) 未明に起こりました北海道胆振東部地震によって開催が危ぶまれましたが、中小企業を支援する立場のわれわれが、中止にせず開催し地域活性化につなげることが少しでも復興に役立つのではないかと、との思いから開催する運びとなりました。

色々と至らぬところがあったかと思いますが、記憶に残る秋季大学であれば幸いです。

また、翌日の親睦ゴルフ大会では天候が危ぶまれましたが、雨男のジンクスにもめげず参加いただいた皆さまには、名門コースを最後まで存分にお楽しみいただけたのではないかと思います。

開会あいさつで呼びかけさせていただきました北海道胆振東部地震の義援金は、合計103,140円が集まりました。10月11日(木)に苫小牧民報社に日本赤十字社をつうじて被災者の方のご支援に使っていただけるようお届けしてまいりましたことを、皆さまにご報告いたします。

ご参加いただき、ありがとうございました。
(第42回秋季大学実行委員長 苫小牧支部支部長 湯谷 和彦)



苫小牧民報掲載記事



苫小牧民報社地震義援金

◎第42回TKC北海道会秋季大学 実行委員会メンバー

大会会長	田中 裕之
実行委員長	湯谷 和彦
顧問	上田 宣政 柴山 徳雄 多田 伸一
動員担当	湯谷 和彦
講演会担当	柴山 太一 小林 史郎 鈴木 啓一 加賀屋伴子
受付・接待担当	湯谷 和彦
懇親会担当	牧田 秀崇 大坂 要 加藤 知子
親睦ゴルフ担当	駒井 桂伺 伊藤 芳一 猪股 冬樹 佐藤 俊生

秋季大学 基調講演 『TKCの経営戦略』

今年の基調講演では、株式会社TKC代表取締役社長角一幸氏が、「TKCの経営戦略」と題して講演されました。

角社長は、北海道帯広市の出身で、高校時代までアイスホッケーに熱中され、北海道大学理学部を卒業されています。このように北海道に深い縁を持つ角社長が、アイスホッケーの町である苫小牧にて講演されたお話しは、感慨深いものがありました。

講演は、税理士とAIとの関係というテーマから始まりました。この中で、TKCのAIに関するチャレンジとして、税法等適用判定サービス(仮称)と最新Q&A検索サービス(仮称)が提示されました。

続いて、第45回TKC全国役員大会の内容が紹介された後、認定支援機関へと話題は移りました。ここで、認定支援機関の大多数が税理士であり、そのうちTKC会員の比率は認定支援機関全体の27.1%に及ぶというデータが示されました。そして、経営改善計画策定支援事業(7000プロジェクト)と早期経営改善計画との、両者において、TKC会員が推進役を果たしているとの指摘がありました。

次に、特例事業承継税制への取り組みとして、TKC全国会特例事業承継税制対応プロジェクトが紹介された後、商工中金との連携事業が示されました。具体的には、事業承継に関するセミナー開催支援と個別相談対応が紹介されまし

た。さらに一定の条件を満たすTKC会員が関与している事業者に対して、対話型当座貸越（無保証）という融資が提供される旨の説明がありました。

その後、改正消費税法対応支援について説明がなされた後に、電子申告義務化へとテーマが移りました。まず、TKC法人決算申告システムの利用実績データが紹介されました。そして、大企業向けの施策として、電子申告への完全対応と「科目紐付機能（仮称）」が示されました。

また将来、全法人について、電子申告が義務付けられた場合に備えて、TPS1000等により別途送付をすることなく電子申告をすることができる仕組みが、検討されているとの方針が示されました。

次に、次世代自計化システムの開発へと話題が移りました。その開発コンセプトと開発方針が示された後、開発スケジュール（案）が説明さ

れました。それによると、小規模零細企業、個人事業者向けに、会計、給与、販売管理機能が順次開発されていくとのことでした。

その後、スマート業績確認機能、FX農業会計・FX農業会計個人事業用、TKCサイバーセキュリティサービス等が紹介されて、講演終了となりました。

個人的には、理解が難しい項目もありましたが、株式会社TKCの経営戦略を知る良い機会となりました。

（広報委員会 中川 雄介）



基調講演

秋季大学 特別講演「中小企業の今後と日本経済」

特別講演は、いろいろなメディア出演でおなじみの経済アナリスト／獨協大学経済学部教授の森永卓郎氏に講演いただきました。最近はいざのCM出演の反響が大きく、まずはその話から始まりました。

さて、本題のテーマは「中小企業の今後と日本経済」。リーマンショック以降の日本経済の動きを分かりやすく、実例、経済指標、裏話、ご自身の考えとネタを織り交ぜながら、非常に興味深いお話をいただきました。

肝心のその内容は...メディアで表現することはできません！秋季大学に参加した方々だけが拝聴できた、貴重で衝撃的で、ラテンプレイヤーあふれる熱演でした。

ちょっとだけキーワードを載せます。

「競合しないがこれからのキーワード」



特別講演

「判断するのはマーケット、おっさんの感性ではない」

「会社を明るく保つことがおっさんの役割」

「Mangiare! Cantare! Amore!」

心に刻んで、未来へチャレンジしたいと思いました。

（広報委員会 前嶋 章宏）

17時半より、秋季大学と同じ会場にて懇親会が開催され、道内各地より総勢約260名の方々にご参加いただきました。

冒頭、田中裕之TKC北海道会会長より主催者あいさつがあり、このたびの北海道胆振東部地震の被災者の方々へお悔やみが述べられ、その後、ご来賓の方々へ、出席のお礼が述べられました。

続いて、金坂和正北海道税理士会会長と岩倉博文苫小牧市長からごあいさつがあり、大同生命保険株式会社の帯野高司執行役員事業本部長から乾杯のご発声をいただき懇親会がス

タートしました。

懇親会は、参加された会員・職員の皆さまが、終始穏やかに情報交換をされ、苫小牧産のホッキ貝や厚真町のハスカップアイスなど苫小牧ならではの名産を堪能していただきました。

歓談の間、木村聡企業防衛制度推進委員長より企業防衛制度表彰が行われ、抽選会で当選された会員へそれぞれ豪華景品が贈呈されました。

表彰式の後には、地元のよさこいチームである夜桜金魚とまこまいジャパンの華麗な踊りと歌を楽しんでいただき、その後、苫小牧の認定特



田中朗北海道地区統括

産品が当たる抽選会が小林史郎会員と牧田秀崇会員の司会により行われました。一番の名物であり、ちょっぴり食べにくい「よいとまけ」、王子サーモンのスモークサーモン、苫小牧産の砂出し活北寄貝などさまざまな名産品を皆さまに喜んでお持ち帰りいただくことができました。

抽選会が終了し、次期秋季大学開催支部である釧路支部の鈴木圭介支部長東京と釧路支部の会員から、次期秋季大学開催の報告がありました。

最後に日本政策金融公庫の田中朗北海道地区統括から中締めあいさつがあり懇親会は盛

大に終了し、その後、多くの会員は苫小牧の夜の街にながれました。

(広報委員会 小林 史郎)



企業防衛表彰 谷勲会員



抽選会 小林史郎会員



岩倉博文苫小牧市長



帯野高司執行役員事業本部長

秋季大学の翌日に、北海道クラシックゴルフクラブにおいて秋季大学親睦ゴルフ大会が開催されました。今回の大会には会員が27名、提携・協定企業から11名の参加がありました。前々日までの天気予報が晴れだったにもかかわらず、前日からは雨模様の予報と変わり、これは以前から指摘されていた雨男の参加によるものと噂になりましたが、当日は若干小雨模様程度で開催することができました。また、間違っただけのゴルフ場に行った会員もいましたが、午前8時7分のスタートには全員揃いインコースとアウトコースに分かれてスタートすることができました。

開会のあいさつで、田中裕之会長から今大会のベストスコア獲得者を、2020年に開催されるTKC全国ゴルフ同好会北海道大会の実行委員長に任命するとの発言があり、ざわつきしました。

今回の北海道クラシックゴルフクラブは北海道でも名門コースであるとともに難コースとして有名です。参加者もこんなにあると思うぐらいの池とバンカーに苦戦していました。結果は参加者38人中グロスで100を切ったのが8人と、さすが難コースと納得させられました。

結果は苫小牧支部で今回のゴルフ大会担当委員の駒井桂伺会員がネット72.2で優勝しました。2位は田中裕之会長、3位は札幌東支部の中川信喜会員でした。TKCがらみのコンペで2回連続104だった某会員が今回も104だったためこれからは「ミスター104」と呼ぶよと言われ

たりして、和やかに表彰式も終了しました。

さて、開会のあいさつでざわついたベストスコア賞は一人だけ90を切った、優勝者の駒井桂伺会員でした。そのため、その場で2020年に開催される、TKC全国ゴルフ同好会北海道大会の実行委員長に決定しました。北海道大会は恵庭カントリー、北海道クラシックゴルフクラブで開催されます。多くの会員の参加をお願いいたします。

(広報委員会 岩本 敏美)



第1位 駒井桂伺会員



第3位 中川信喜会員

9月25日(火) 13時半より京王プラザホテル札幌にて、TKC北海道会第46回定期総会が開催されました。当日は全道各地より67名の会員が参加され、また、委任状提出会員は226名との報告があり、定期総会が成立した旨の発表が行われました。

定期総会では、まず、佐藤伸泰副会長より物故会員への黙とうが行われ、その後、岩本敏美副会長より新入会員の紹介があり、今回、出席された新入会員へ参加会員より歓迎の拍手が行われました。続いて、田中裕之会長のあいさつ後、中川信喜会員が議長に選出され以下の議案が審議され、いずれの議案についても賛成多数により原案通り可決されました。

第1号議案 平成29年度の事業報告並びに決算報告承認の件

第2号議案 平成30年度の事業計画(案)並びに収支予算(案)承認の件

第3号議案 会則の一部改訂承認に関する件

議案の審議の後には、遠藤成紀総務委員長の司会で報告事項として、全国役員大会報告、



支部活動報告、委員会・プロジェクト報告が行われ、また、来年開催される第43回秋季大学の開催地および担当支部が釧路支部である旨が発表され、鈴木圭介釧路支部長から受託のあいさつがありました。

その後、本会表彰規程に基づく会員表彰が行われ、田中裕之会長より第2号該当会員として川端忠範会員、第3号該当会員として加藤恵一郎会員、第4号該当会員として橘明良会員に対し、それぞれ該当会員を代表して表彰状および記念品が授与されました。



会員表彰を受け、該当会員を代表し加藤恵一郎会員から謝辞があり、最後に木村聡副会長の閉会のあいさつで定期総会は盛会のうちに終了しました。

(広報委員長 宮下 直樹)



中小企業支援フォーラム

8月28日(火)、「TKC中小企業経営支援フォーラム」が49名の会員、北海道経営改善支援センター、北海道信用保証協会、覚書締結金融機関等、14の金融機関および中小企業支援機関の参加の下開催されました。当フォーラムの開会では経営改善支援センターの木村誠センター長よりごあいさつをいただき、早期経営改善計画策定支援について北海道の利用件数に対してTKC会員の実践がその多くを占めていることをご紹介いただきました。

第1講では、小樽商科大学教授の齋藤一郎氏により「中小企業支援のための金融機関と会計事務所の役割」をテーマとして講演いただきました。齋藤教授の講演によると、企業と金融機関の間には情報の非対称性が存在し、企業と金融機関が企業の現状を把握するために各々「論理」と「言語」が存在することがその要因であり、それにより両者の間にはコミュニケーションの壁が存在するとのことでした。

これに対して会計事務所の役割は、両者の間の情報仲介者であり、例えば中小会計要領、ローカルベンチマーク等を通じ、金融機関に対

してシグナルを発信する役割を担ってほしいと話されました。

第2講では、北洋銀行融資第一部担当部長の三山裕治氏、巡回監査事務所経営委員長の小平康夫会員、第1講にてご講演をいただいた齋藤教授によるパネルディスカッションが行われました。

三山氏からは融資の現場における決算書の信頼性確保のための考え方をお話いただき、小平会員からはモニタリング情報サービスや書面添付を中心としてTKC会員事務所の決算書の信頼性確保への取り組みについてお話いただきました。

最後に齋藤教授より「会計事務所が発信している情報と金融機関が求めている情報は一致しているように感じるが、双方の連携はまだまだ道半ばであり、中小企業支援のための具体的な連携に向けてさらに掘り下げて行く時期に来ているのではないかと総括いただきました。

(北海道会事務局長 前田 稔)



北海道銀行とのトップ対談

9月28日(金)、北海道銀行笹原晶博頭取と田中裕之TKC北海道会会長のトップ対談が北海道銀行本店にて開催されました。

北海道銀行からは笹原頭取の他、大西幸哉副営業部門長、佐藤弘道営業推進部長、盛英二営業推進部次長の4名がご出席され、TKC北海道会からは田中会長の他、岩本敏美副会長、小川裕也中小企業支援委員長が出席いたしました。

TKC北海道会からの情報提供では田中会長より本年7月に開催された全国役員大会での遠藤俊英金融庁長官(当時監督局長)の講演から中小企業支援に向けて金融機関と税理士の連携が求められていることを説明するとともに、TKC全国会の運動方針について、特に「決算書の信頼性確保」への取り組みについて説明がありました。

この他、北海道銀行におけるモニタリング情報サービスに対する評価、早期経営改善計画策定支援への北海道銀行の取り組み等について意見交換を行っています。

モニタリング情報サービスに関しては、実際に

データを受け取った担当者からの評価が高く、データの安心感を感じている一方で、利用件数が少ないことから北海道銀行としても利用件数を増やしたいと考えており、会員との連携を図って行きたいとのご意見をいただきました。

また早期経営改善計画策定支援に関しては、積極的に実践する取り組みを開始していることをお聞きしました。

今回の対談では、モニタリング情報サービスの利用等を介し、連携が強化されていると感じる一方、モニタリング情報サービス、書面添付等の利用件数がまだまだ少なく、利用関与先企業の評価を高めるためにはさらに利用件数を増やす取り組みが必要と感じました。

(北海道会事務局長 前田 稔)



引き継がれていく会社になるために ～経営の磨き上げ講座開催～

10月17日(水) 14時より北海道経済センターにて日本政策金融公庫、北海道社会保険労務士会、札幌商工会議所、そしてTKC北海道会共催による『引き継がれていく会社になるために～経営の磨き上げ講座』が開催されました。

この講座は、事例を交え経営改善や事業の磨き上げの方法を学び、経営体制を整備して、事業の永続的な発展、次世代への円滑な引き継ぎを目指す方を対象に開催され、TKC北海道会からは小川裕也中小企業支援委員長が講師として参加しました。小川委員長は、特例事業承継税制の説明や決算書の信頼性を高める中小企業の会計ルールなどについての講演を行い、日本政策金融公庫札幌支店三浦英樹国民生活事業融資第二課長からは『まずはここから!事業承継の準備と事業の見える化』と題し、円滑な事業承継に対する日本政策金融公庫の融資・支援施策についてお話しされました。

その後、参加者に対し、北海道社会保険労務士会、北海道行政書士会、そして、札幌商工会

議所北海道事業引き継ぎ支援センターから中小企業・小規模事業者に対する支援策についてのご紹介が行われ、講座終了後には、それぞれの専門家による個別相談会が実施されました。

事業承継に関しては様々な角度からの支援策が講じられていますが、私達、職業会計人としては、まず、お客様へ特例事業承継税制を中心に情報発信をすることが必要になると思います。その情報提供の場として、10月より随時開催されていますTKC経営支援セミナーの各事務所で開催を、ぜひご検討ください。

(広報委員長 宮下 直樹)



書面添付フォーラム2018が開催されました!

10月15日(月) ニューオータニイン札幌にて書面添付フォーラム2018が開催されました。参加者は会員53名、職員53名でした。今年のテーマは、「書面添付を標準業務として定着させるために」です。

田中裕之北海道会会長よりフォーラムの開催目的を標準業務に定着させるにした理由についてお話がありフォーラムはスタートしました。



田中裕之会長

まず、札幌国税局課税総括課橋本雄太課長補佐から書面添付制度について納税者・税理士の意義と税務当局の意義と所得税、相続税、法人税の添付割合の推移についての説明があり、現在意



橋本雄太課長補佐

見聴取を積極的に活用するようにしていると述べられました。また、今後AI等の活用で納税者の利便性向上や税務行政の効率化に取り組む中で、税理士会等との連携・協調として書面添付制度の推進が含まれていることを強調されました。

引き続き、法人課税課堀江孝治課長補佐から添付書面の良好な記載例とそうでない記載例について個別具体的な解説があり、実践を重ねるにつれ記載の仕方についても工夫や注意が必要だと感じました。



堀江孝治課長補佐

次に、遠藤成紀会員より事務所経営における書面添付実践の位置づけと事務所の体制づくりについて



遠藤成紀会員



現場の苦勞なども交えてお話しいただきました。現在は実践件数が圧倒的に多くても、最初1件からはじめたのは皆同じで、文章力や労力コストの考え方など、避けては通れないハードルを克服された体験談を聞いたのは大変よかったですし、定着に対する取り組みはこれまでTKC全国会の目指してきたこととブレるものではないと確認できました。

今回は、金融機関の代表として三菱UFJ銀行TKC事業室西村崇浩室長代理か



西村崇浩室長代理

ら融資審査の際、金融機関が重視するポイントや書面添付の記載について解説がありました。月次巡回監査の効果を書面に発揮していくことのアドバイスやTKCモニタリング情報サービスの有用性について解説いただきました。外部目線での評価については今後の実践の参考になったのではないのでしょうか。

後半は、会員によるパネルディスカッションです。コーディネーターに札幌東支部市川善明会員、パネリストに坂本和繁会員、南優香会員、岩

田圭史会員です。実践割合は各々高く、ほぼ標準業務の位置づけになっているようです。書面添付等の取



市川善明会員

組みを伝える文章を関与先に届けているとか件数の多い担当者が少ない担当者に指導する日を設ける等工夫して実践件数が伸びているそうです。また、ProFitの文例を参考に文章力を磨いているという例は参考になりました。



加藤恵一郎会員

最後に、加藤恵一郎会員より書面添付推進ツールの紹介がありました。書面添付連続提出表敬状をお客様に贈呈している事務所のその時の経営者の喜ぶ様子が紹介され、是非実践して行きたいと決心しました。

今回は職員の皆さんがたくさん参加されていて、現場で活用できそうな充実したフォーラムになりました。

(書面添付推進委員会 山田 めぐみ)



パネルディスカッション 左から坂本和繁会員、南優香会員、岩田圭史会員

保険は誰のために？ 企業防衛を原点にかえて考えよう

～TKC全国企業防衛特別情報交換会ニセコで開催～

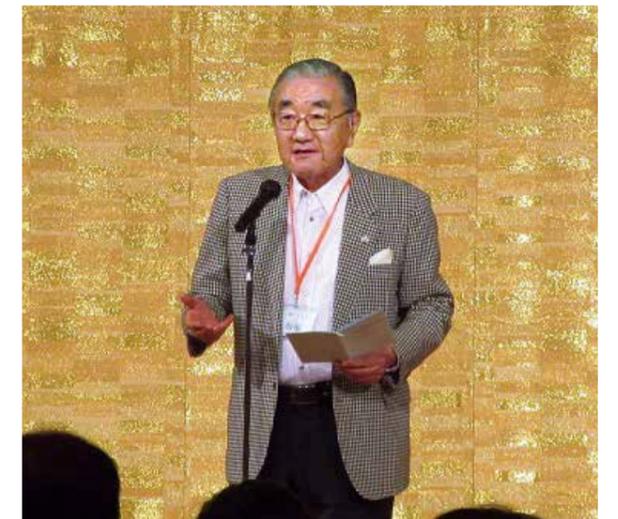
8月20日(月)から8月22日(水)にかけて大同生命保険株式会社と株式会社TKC主催の「TKC全国企業防衛特別情報交換会」がニセコ町において開催されました。従来の招待旅行スタイルから「特別情報交換会」方式に移行後の初めての催しに参加しました。

坂本孝司TKC全国会会長はじめ、大同生命保険株式会社と株式会社TKCのトップが勢揃いし貴重なお話を直接聞くことができたとともに、全国からの参加者と親しく意見・情報交換をすることができました。

特に、株式会社TKC飯塚真玄名誉会長からは、「保険は誰のために、企業防衛の原点にかえて考えよう」との提案がありました。

(空知支部 谷 勳)

- 1902年7月 朝日生命・護国生命・北海生命(小樽市所在)の3社が合併、「大同生命」設立(社名は「小異を捨て(残して)大同につく」に由来)
- 1947年7月 「大同生命保険相互会社」として再発足
- 1974年7月 TKC全国会と業務提携、来年45周年



株式会社TKC飯塚名誉会長あいさつ



交流風景(東・東京会)



交流風景(中国会)

バーベキュー アクアクラブBBQ開催

9月1日(土) 資産活用プロジェクト アクアクラブ(リーダー:住吉赳夫会員)の初めての試み「アクアクラブ BBQ in 滝野すずらん公園」が開催されました。今回参加したのは、札幌東西支部会員およびその家族とアクアクラブ事務局の大和ハウス工業株式会社の社員合わせて30名。

雲一つない晴天に恵まれた中、札幌駅北口を出発して、株式会社栗山ハイヤーの【くりバス】に揺られること50分、札幌市内とは思えない静かで広大な緑に囲まれた滝野すずらん公園に到着しました。

手際よい事務局の火起こし等の準備があり、到着してすぐにビールサーバーから注がれる冷たいビールと新鮮な肉と野菜にありつくことができました。やはり青空の下、自然の中でのBBQは最高に心地よいものでした。

多くの子供たちも参加しているので、参加者の笑顔が絶えず、普段見せない会員の素顔のようなものが見られたのもとても新鮮でした。参加させていただいた一人としての感想ですが、子供たちがとても楽しく遊んでいて、「また来年も行きたいね」と満足したようで、父親に対する株も大いに上がったようです。

今回は人数的に少し寂しかったですが、今後2回、3回と続けていくうちにバスがいっぱいになるようになっていきたいと、帰りのバスで宮下直樹サブリーダーの意気込みがありました。是非とも来年は、多数の会員およびご家族が参加していただけるよう、この場をお借りして推薦させていただきます。

夏の終わりのBBQに参加してみませんか？

(札幌東支部 中田 浩貴)



2018 第10回 旭川ハーフマラソンに参加して

「くるしいー、あと1km…」

息絶え絶えで、ようやく競技場の入り口付近に。そこでは事務所の面々が待っており、「がんばれー!もう少し!」と応援あり。

最後の力を振り絞って競技場に入り、いよいよ残り300m。懸命に走るがギアは上がりず、フラフラでゴール。年々タイムは遅くなり、結果は距離10kmで1時間6分であった。これでも、事務所のみんで6年連続出場している。

まずは、地元で開催している「マラソン大会」のことを話そう。今年の参加者は4,056名で、種目はハーフ、10km、5.3km、3km、ファミリーラン(3km)とある。もちろんメインはハーフマラソン(21.0975km)で、このコースは公道を走ることができるため、なかなかお勧めである。競技場をスタートし、陸上自衛隊旭川駐屯地の中を3km程走る。そこには戦車などもあり、それを横目に見ながら、沿道には自衛隊員の方々が並んでおり、声援を受け、その中を走る(相当数の自衛隊員の方が応援してくれて、これはなかなか体験できないことと思う)。そして旭川市中心部にある常盤公園内や石狩川河川敷などを走りゴールするという、東京マラソンのミニ版といったところである(言いすぎ!?)。ハーフ以外の種目は河川敷を往復するコースなので、景色の変化はないのだが、沿道には温かく応援して下さる方がいて、「ナイスラン!」「あと少しだよ。頑張れ!」と、たくさんのパワーをいただき本当にありがたい。

このマラソンは、事務所内で職員の健康増進

の目的で6年前から始めた取り組みで、当時何をするかいくつかの候補を選び、多数決を取り「旭川ハーフマラソン」に決定した。せっかくだからTシャツも作ろうということになり、小城事務所カラーである緑色にして、どこにいてもすぐに目に付くような色にした。

もちろん、まったく走ったことのない人、嫌々走る人、私のように走りたい人など思惑はいろいろで、疲れるから今年は違うことをしようと言いつつも毎年出場している。所用などで全員参加は難しいが、今年は子供を含め9名の参加となった。走る距離は個人の自由で、練習するしないも自由。目標は、とにかく当日申し込みをした距離を完走することだけである。

私の場合は、ハーフに挑戦した年もあったが、ここ2年は10kmの距離に挑んでいる。今回の最高齢ランナーは確か90歳を超えていたように思うが、そこまではいかずとも、趣味が少ない私としては細く長く続けていきたいと思う今日この頃である。もしも、今後フルマラソンを完走できたら、自分を褒めてあげるつもりである。

(税理士法人小城会計事務所 横手 章子)





札幌東支部

山美 太生
Taiki Yamami

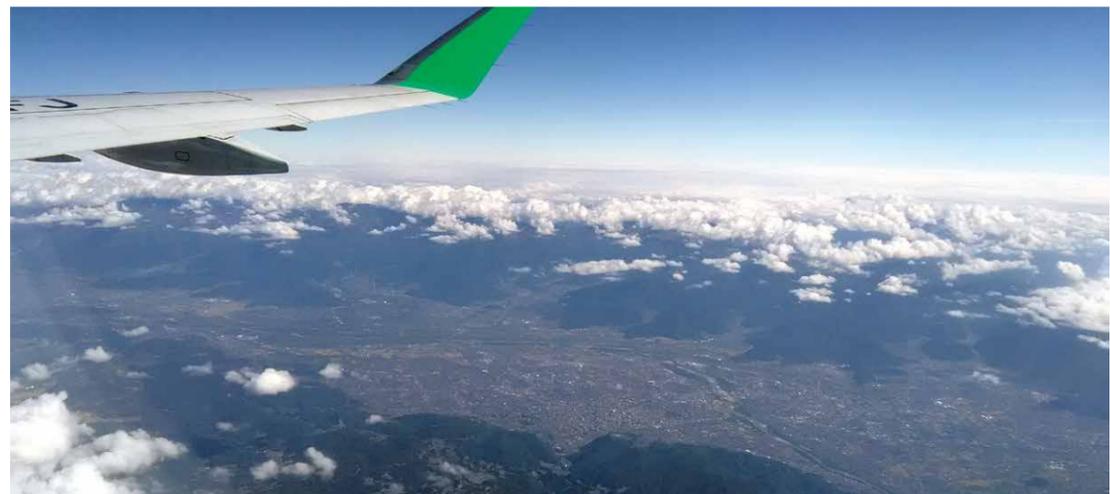
平成30年7月に入会しました山美太生と申します。

10月の3連休に北海道に妻子を置いて、一人長野県松本市に行ってきました。

初日は、大学時代に4年間アルバイトをしていた松本市の郷

土料理の店へ。松本名物の山賊焼きと馬刺しを松本の地酒「善哉」の原酒で。山賊焼きは鶏の胸肉を一枚丸ごと揚げた唐揚げなのですが、当時はペロリと一枚食べられたものも、今では本当に苦しく食べられず、胃が小さくなったのを実感しました。メにいただいたお味噌汁は、当時は女将さんが作っていた二年味噌を使っていたのですが、現在は高齢のためもう味噌は作っていないとか。第2のおふくろの味だったので非常に残念でした。

翌日は、大学の友人の結婚式に出席しました。結婚式といっても普通の結婚式ではなく、結婚式キャンプという何とも変わった形式の結婚式。キャンプですので、当然野外での開催（宿泊は宿泊施設でしたが）、当日は台風25号が接近しており、雨こそ降りませんでしたが、強風の中での開催となりました。



誰かが持ってきた大学の入学アルバムを見ながら、昔はこの子が好きだったとか、あいつは公認会計士になったとか、思い出話に花を咲かせ、楽しい時間を過ごすことができました。

3日目は大学へ行ってみようということで、皆で大学へ。図書館が新しくなっていたり変わっていたものもありましたが、授業の間にいつもダラダラと馬鹿話をしていたベンチや広場はそのままでした。

大学を卒業して、12年がたちました。転職をしたり、結婚をしたり、子供ができたりと皆いろいろな体験があったようですが、変わらずに集まれる場所があり、変わらないでくれる友がいることが本当に嬉しく思います。入学当時は「信州ってどこ？何県？」という感じだった長野ですが、今ではすっかり第二の故郷になりました。某テレビ番組風になんか言わせていただきますと、「ここが私のアナザースカイ、信州松本です！」

写真は、飛行機からみた善光寺平（長野盆地）です。信州まつもと空港を利用して飛行機に乗れば、座席が良ければ空から真横に北アルプスの山々を見ることができます。事務所の旅行の行先に迷っている幹事の皆さま、今年の旅行は信州松本はいかがですか？



札幌東支部

寺田 純子
Jyunko Terada

今年のTKCタックスフォーラム2018は、飯塚毅生誕百年記念という副題が付いていて、平成30年10月15日（月）、リーガロイヤルホテル東京で開催されました。

前日、主人と2人で、埼玉県深谷市の渋沢栄一記念館を訪

れたく、朝早く飛行機に乗りました。天皇陛下と皇后様が訪れたとの新聞記事を見て、東京都北区にある渋沢栄一資料館には私は一度訪問しているのですが、やはり、生誕の地を見たくて、飛行機を降りてから約3時間、深谷市まで行ってきました。皇后様が関心を示したという藍玉を拝見し、また、大変子だくさんだったというお話ですが、財産を公益法人に寄附をするという遺言書を残しており、子どもには教育を受けさせれば、財産を残す必要はないという考え方だったという実際にそれらの資料を見なければわからないことを、解説員の方にお話していただき、感銘を受けて帰ってきました。

次の日はタックスフォーラムです。今年は、まず第1部の研究発表はTKC関東信越会の「税理士の職務とリーガルマインド —要件事実論の実務への展開—」でした。ここ数年、要件事実論のお話が続いていましたが、それを税務調査及び書面添付にまでつなげた発表はお見事でした。

第2部の講演は、「最高裁判決から見た租税法の解釈適用」として、慶応義塾大学大学院法務研究科教授の佐藤英明先生のお話でした。最高裁判所の判決も、時代とともに変わってきていて、現在の最高裁は、文言の厳格解釈を行い、租税法令の文言の解釈は、日本語について健全な言語感覚を有する法律家の自然な理解に従うことが、法的安定性（予測可能性）の重視につながるの

ですが。

第3部は、飯塚毅博士の「『正規の簿記の諸原則』論 —その歴史的な位置づけと現代への提言—」と題してTKC全国会会長坂本孝司先生のお話で、正規の簿記の諸原則ってこんなに難しいものだったとは…と改めて感じました。

第4部は、飯塚真玄TKC全国会最高顧問の「飯塚毅博士の職業的使命感はどこから生まれたのか」これも、生い立ちからお話を聞き、すごく勉強になりました。そこで渡された“租税正義の実現を目指して”の中の参考文献一覧のなかで、所長が確認したいと思った雑誌があり、翌日は「公益財団法人租税資料館」に行ってきました。これも遠かったですね。

その日4時半の飛行機で、私はマッサージかデパート巡りでもしようかなと思ったのですが、租税資料館へ。どこかよく分からない所に行くときは、いつも意見の不一致を見るので、いろいろ歩きながら違う方向を見ている2人ですが、なんとか到着。法律時報の昭和45年5号をコピーしてきました。山本守之先生の体系法人税法が年代ごとにあって、関心して帰ってきました。一度行きたいと思っていた租税資料館。これを維持していくことの大変さを感じながら今年の勉強会が全て終了し、楽しかった反面、また出かける理由を探している私です。



平成30年度 TKC 札幌東・西支部 「札幌推進の会」研修会

10月9日(火)15時よりホテルモントレエーデルホフ札幌にて、札幌推進の会研修会が開催されました。全道のTKC会員事務所の推進責任者を中心におおよそ100人を超える職員が参加し、企業防衛の使命感を養うDVD研修やディスカッションなど、2時間30分の有意義な研修会となりました。

札幌推進の会は、マスターズ会の事務所中心に各事務所職員で構成されている組織です。その目的は、企業防衛制度推進委員会の実践グループとして、各事務所の企業防衛制度の積極的推進と契約保全を図ることにあります。今年度は田中裕之TKC北海道会会長の事務所所属の川崎努氏が平成30年7月より会長となり、各事務所においてどんな内容の研修会を開催すれば企業防衛制度の推進が図れるのか議論してまいりました。

今回の研修の内容は、まず初めに川崎会長より就業不能保障の必要性について、データに基づき説明していただきました。今までは「万が

一」といえば、死亡保障だったと思いますが、死亡のみならず、就業不能状態になってしまった場合のリスクや重大疾病のリスクも考えていかなければならないと実感いたしました。例えば、「食道がんの再発率は44%」、「がんの治療を始めてから1年半以内に社会復帰をあきらめた人の割合は48%」など就業不能等のリスクを身近に感じることができれば、就業不能保障を推進しなければならないことが分かります。

次に、DVD研修「使命～J支払事例に思う～」の映像研修となり、映像が終わると、グループディスカッションが行われ、トータル提案の考え方を共有いたしました。DVDの内容は実在する事務所のJタイプの支払い事例でした。会計事務所が勧めたJタイプの保険のおかげで三大疾病にかかってしまった社長が、治療をしながら次なる会社方針の組み立てに時間を費やすことができたという内容でした。

いつ何が起こるか分からないリスク、実際に起こってしまった後にどうしなければならないの



か、関与先のために未来を見据えて、リスク回避を行わなければ本当の意味での企業防衛とはいえないのではないのでしょうか。

最後に、関与先の永続的発展のため、TKC会員事務所の力添えの元、関与先が安心して経営できる体制づくりを通じて、各会員事務所が関与先に対して100%付保をできるように心より

願っております。そして、もっと精力的に事務所全体で企業防衛制度を推進したいという会員の皆さま、札幌推進の会の幹事会に職員を出向いただければ必ず事務所のためになると思いますので、積極的な参加をお待ちしております。

(札幌東支部 企業防衛制度推進委員長 住吉 赳夫)

TKC 北海道会旭川支部 企業防衛推進友の会研修会

9月27日(木)、北洋ビル9階大会議室にてTKC北海道会旭川支部 企業防衛推進友の会研修会および下期保険指導強化期間の懇親決起会が開催されました。月末の繁忙期にもかかわらず、会員12名、職員23名が参加され、14時半から2時間半にわたる研修会となりました。

今回は特別講演として、大同生命保険株式会社北海道TKC企業保険支社の西原嘉孝支社長をお招きし、「支社長として考えるTKC会計事務所の企業防衛全般」と題された講演をいただきました。

旭川支部の研修会では例年、本部長、支社長



下期方針を説明する
佐竹美一委員長



講演を行う西原嘉孝大同生命北海道TKC支社長

に企業防衛研修会の講演を依頼しています。今回は佐竹美一委員長がこの4月に着任した西原支社長に依頼し、飯塚毅初代会長の書著『会計人の原点』に基づくTKC会計事務所の特徴、企業防衛導入の8原則と会計事務所指導の基本姿勢等を講演をいただきました。

その他、DVD研修、グループディスカッションのほか、旭川支部の企業防衛推進友の会の新幹事の発表が行われ、下期保険指導強化期間の推進強化に向けた知識・意識の共有、熱い議論が展開されました。

懇親会・決起会は17時半より研修会場近隣



旭川支部 新友の会幹事
左から相馬路代副幹事(多田会計)、木村涉副幹事(小島会計)、小林直矢副幹事(北都会計)、岡崎健一代表幹事(ふたば会計)

の「日吉〇(ひよしまる)」にて開催されました。小島会計の木村渉新副幹事による乾杯あいさつ、島田康弘支部長による中締めあいさつが行われ、強化期間の支部目標達成、全事務所の強化期間中の実働をスローガンに、会は盛況のうちに終了いたしました。

(大同生命保険株式会社
旭川推進課 古山 健太郎)



研修会の受講風景

帯広支部でリスマネ研修会開催 (企業防衛友の会との初のコラボレーション)

10月19日(金)帯広支部企業防衛推進友の会とのコラボレーションにより、リスマネ研修会を開催いたしました。当日は約70名の方にご参加いただき、リスクマネジメントの必要性、協働代理店方式および会員職員専用団体保険の内容についてお話をさせていただきました。

自然災害が頻発し、また様々な分野で高額な賠償事例が発生している中で、リスクマネジメントに対する意識は益々高まっています。

しかしながら、中小零細企業においては、厳しい経営環境のなかでリスクマネジメントの実施はどうしても後回しになりがちです。そんな中で、われわれTKC会計人は毎月巡回監査を行っていますので、リスクの発見が容易であり、また、決算書および減価償却明細等の財務情報を持っていますので、保険の付保等のリスク対応について適切な指導をすることができます。

現在のわが国においては、これらのことに適切に対応できる機関は我々TKC会計人の他にないと思われま。これは、中小零細企業はもと

より、社会からもその指導を強く求められていることは中小企業白書からも読み取ることができます。

大事なお客様の完全防衛のため、そして社会からの納得を得るためにも、リスクマネジメントをしっかりと実施していただくことを切に願います。

(リスクマネジメント推進委員会
委員長 砂原 政広)



リスク3委員会からの提案です!

[企業防衛制度推進委員会]

「札幌推進の会研修会」開催報告

10月9日(火)、ホテルモントレエーデルホフ札幌にて「札幌推進の会研修会」を開催し、総勢101名のご参加をいただきました。内容は主に、①就業不能保障関連データの解説 ②タイプ支払事例のDVD視聴 ③トータル提案の設計・グループディスカッションの3点です。

参加者アンケートでは、「就業不能の具体的な数値を示すことで説得力ある提案ができる」「他の職員の提案手法を聞いて参考になった」という趣旨のご感想を多くいただきました。

懇親会にも多くの方にご参加いただき、保険指導強化期間への意気込みなどを発表いただきました。一致団結して企業防衛に取り組むという共通意識を持つことができ、とても有意義な研修会になったと感じています。

(札幌推進の会会長
税理士法人田中会計事務所
川崎 努)



司会の大泉副会長
(池協会計事務所)



グループディスカッション
の様子



懇親会の様子

[リスクマネジメント制度推進委員会]

備えて安心 地震保険の話

先日北海道でも大きな地震がありました。防災グッズは避難するときの備えとしてはもう常識ですよね。でも、もうひとつの備えが必要なこと、知っていますか?

それは、経済的な備え。その備えになるのが地震保険です。被災後の当面の生活を支えてくれます。地震保険では、地震、噴火またはこれらによる津波を原因とする損害(火災・損壊・埋没・流失)に対して保険金が支払われます。

火災保険では地震による火災および倒壊などは補償されません。したがって、地震による損害に備えるには地震保険が必要です。建物だけではなく家財も地震保険に加入しておけばより安心です。

また、年末調整時には地震保険料控除欄に金額の記載があるかしっかり確認しましょう。もし、空欄の場合は地震保険の必要性について啓蒙し、大事なお客様、そしてその従業員の完全防衛のために加入を推進しましょう。

(リスクマネジメント推進委員会 委員長 砂原 政広)

[共済制度等推進委員会]

10月のレベルアップによりメニュー構成・デザインが変更されています

1. 経営セーフティ共済 前納期間の終了する契約者が表示されます



経営セーフティ共済(中小企業倒産防止共済)の当月及び翌月に前納期間の終了する契約者をTOPメニューで確認できます。

TKC企業共済会から毎月郵送している「前納期間終了のお知らせ」をいち早く確認できます。(毎月初旬に更新)

1.TKCモニタリング情報サービス採用金融機関

■北海道内金融機関■

1	北海道銀行
2	北洋銀行
3	道南うみ街信用金庫
4	北海道信用金庫
5	苫小牧信用金庫
6	旭川信用金庫
7	北空知信用金庫
8	空知信用金庫
9	北門信用金庫
10	稚内信用金庫
11	帯広信用金庫
12	北見信用金庫
13	渡島信用金庫
14	網走信用金庫
15	北星信用金庫
16	空知商工信用組合
17	釧路信用金庫



■都市銀行等■

1	三菱UFJ銀行
2	りそな銀行
3	三井住友銀行
4	楽天銀行
5	商工組合中央金庫
6	日本政策金融公庫

■道内に支店がある他県の金融機関■

1	北陸銀行
2	みちのく銀行
3	秋田銀行
4	第四銀行
5	スルガ銀行

2.TKCモニタリング情報サービス実践事務所

No	支部	所在地	事務所名	会員名
1	札幌東	札幌市東区	あらい税理士事務所	荒井 利幸
2	札幌東	札幌市東区	税理士法人五十嵐会計事務所	五十嵐勝義
3	札幌東	札幌市東区	市川会計事務所	市川 善明
4	札幌東	札幌市中央区	税理士岩崎公治事務所	岩崎 公治
5	札幌東	札幌市東区	若本敏美税理士事務所	若本 敏美
6	札幌東	札幌市東区	宇野恵理税理士事務所	宇野 恵理
7	札幌東	札幌市北区	梶原宏税理士事務所	梶原 宏
8	札幌東	札幌市中央区	税理士法人加藤会計事務所	加藤 恵一郎
9	札幌東	札幌市豊平区	税理士法人金坂会計事務所	金坂 和正
10	札幌東	札幌市厚別区	あすか税理士法人	川股 修二
11	札幌東	札幌市北区	公認会計士小島史資事務所	小島 史資
12	札幌東	札幌市白石区	小平康夫税理士事務所	小平 康夫
13	札幌東	札幌市東区	小林崇税理士事務所	小林 崇
14	札幌東	札幌市白石区	斎藤雅昭税理士事務所	斎藤 雅昭
15	札幌東	札幌市豊平区	坂本文彦税理士事務所	坂本 文彦
16	札幌東	札幌市北区	佐々木忠則税理士事務所	佐々木 忠則
17	札幌東	札幌市中央区	佐藤敏明税理士事務所	佐藤 敏明
18	札幌東	札幌市中央区	札幌あおい税理士法人	佐藤 伸泰
19	札幌東	札幌市白石区	清宮純税理士事務所	清宮 純
20	札幌東	札幌市豊平区	税理士法人アグス平岸事務所	千葉 寛樹
21	札幌東	札幌市中央区	税理士法人アグス大通事務所	塚田 修治
22	札幌東	札幌市東区	寺田勉税理士事務所	寺田 勉
23	札幌東	札幌市豊平区	戸井敏夫税理士事務所	戸井 敏夫
24	札幌東	札幌市東区	富山昇公認会計士事務所	富山 昇
25	札幌東	札幌市北区	税理士法人NS会計中川・佐々木事務所	中川 一俊
26	札幌東	札幌市白石区	中川信喜税理士事務所	中川 信喜
27	札幌東	札幌市厚別区	税理士法人エンカレッジ中田事務所	中田 浩貴
28	札幌東	札幌市東区	FUJITA 税理士法人	藤田 時人
29	札幌東	札幌市東区	藤本康男税理士事務所	藤本 康男
30	札幌東	札幌市豊平区	藤谷満雄税理士事務所	藤谷 満雄
31	札幌東	札幌市東区	税理士法人本間会計事務所	本間 貴久
32	札幌東	札幌市中央区	丸山昭一税理士事務所	丸山 昭一
33	札幌東	札幌市豊平区	南昇税理士事務所	南 昇
34	札幌東	札幌市北区	宮下直樹税理士事務所	宮下 直樹
35	札幌東	札幌市東区	税理士法人空の色	山口和佳子
36	札幌東	札幌市中央区	山美幹生税理士事務所	山美 幹生
37	札幌東	札幌市清田区	横山知明税理士事務所	横山 知明
38	札幌東	札幌市中央区	李香純税理士事務所	李 香純
39	札幌西	札幌市中央区	税理士法人池脇会計事務所	池脇 昭二
40	札幌西	札幌市中央区	税理士法人エンカレッジ	遠藤 成紀
41	札幌西	札幌市中央区	税理士法人あかり会計 中央事務所	大塚 克幸
42	札幌西	札幌市中央区	朝日税理士法人	小川 裕也
43	札幌西	札幌市中央区	税理士法人川井会計	川井 一男
44	札幌西	札幌市中央区	税理士法人小中会計	小中 昌幸
45	札幌西	札幌市中央区	近藤税務会計事務所	近藤 勝志
46	札幌西	札幌市手稲区	佐藤寿志税理士事務所	佐藤 寿志
47	札幌西	札幌市中央区	杉村弘幸税理士事務所	杉村 弘幸
48	札幌西	札幌市中央区	鈴江誠税理士事務所	鈴江 誠
49	札幌西	札幌市中央区	砂野隆英税理士事務所	砂野 隆英
50	札幌西	札幌市中央区	税理士法人田中会計事務所	田中 裕之
51	札幌西	札幌市中央区	税理士法人ベチャートナーズ総合事務所	谷水 千晶
52	札幌西	札幌市中央区	西野尾嘉拓税理士事務所	西野尾 嘉拓
53	札幌西	札幌市中央区	はちもち会計事務所	八森 恵一
54	札幌西	札幌市中央区	税理士法人あかり会計	堀内鶴次郎

No	支部	所在地	事務所名	会員名
55	札幌西	札幌市中央区	三上税務会計事務所	三上 香織
56	札幌西	札幌市西区	村岡学税理士事務所	村岡 学
57	札幌西	札幌市中央区	森下税務会計事務所	森下 敏美
58	札幌西	札幌市中央区	八島依子税理士事務所	八島 依子
59	札幌西	札幌市西区	山田めぐみ税理士事務所	山田めぐみ
60	札幌西	札幌市中央区	税理士法人すずらん会計事務所	山谷 謙太
61	小樽	小樽市	澤田忠宏税理士事務所	澤田 忠宏
62	小樽	小樽市	税理士法人中央会計事務所	杉下 清次
63	小樽	小樽市	西正則税理士事務所	西 正則
64	函館	函館市	奥山昌弘税理士事務所	奥山 昌弘
65	函館	函館市	北川勝弘税理士事務所	北川 勝弘
66	函館	二海都八雲町	千田浩文税理士事務所	千田 浩文
67	函館	函館市	長田栄吾税理士事務所	長田 栄吾
68	函館	函館市	中村博信税理士事務所	中村 博信
69	函館	函館市	税理士法人西谷会計事務所	西谷 裕幸
70	函館	函館市	野呂豊税理士事務所	野呂 豊
71	函館	函館市	税理士法人アグス函館事務所	薮子井貴市
72	函館	北斗市	細川拓厚税理士事務所	細川 拓厚
73	函館	茅部郡森町	松山高治税理士事務所	松山 高治
74	苫小牧	苫小牧市	猪股冬樹税理士事務所	猪股 冬樹
75	苫小牧	室蘭市	駒井桂同税理士事務所	駒井 桂同
76	苫小牧	苫小牧市	湯谷和彦税理士事務所	湯谷 和彦
77	帯広	帯広市	税理士法人あおぞら会計事務所	河合 敏
78	帯広	帯広市	来海会計事務所	来海 有起
79	帯広	帯広市	佐藤信祐税理士事務所	佐藤 信祐
80	帯広	中川郡本別町	砂原政広会計事務所	砂原 政広
81	帯広	帯広市	税理士法人竹川会計事務所	竹川 博之
82	帯広	帯広市	谷本倍規税理士事務所	谷本 倍規
83	帯広	河東郡音更町	てるい会計事務所	照井 直樹
84	帯広	帯広市	中井会計事務所	中井 宏
85	帯広	帯広市	干場慎也税理士事務所	干場 慎也
86	釧路	釧路市	甲賀伸彦税理士事務所	甲賀 伸彦
87	釧路	釧路市	税理士法人タックス総合経営研究所	近藤 康範
88	釧路	釧路市	鈴木圭介税理士事務所	鈴木 圭介
89	旭川	旭川市	税理士法人薄井会計	薄井タカ子
90	旭川	名寄市	朝日税理士法人名寄事務所	加藤 一博
91	旭川	旭川市	金谷博光税理士事務所	金谷 博光
92	旭川	深川市	税理士法人小島会計	小島 拓也
93	旭川	旭川市	朝日税理士法人旭川事務所	貴吉 孝範
94	旭川	旭川市	税理士法人カムイ会計	高橋 慎吾
95	旭川	旭川市	税理士法人北都会計	渡辺 祐吉
96	北見	北見市	中島茂幸税理士事務所	中島 茂幸
97	北見	網走市	税理士法人オホツクネクスト経営会計	南都 正弘
98	北見	網走市	税理士法人北翔会計	藤原 吉康
99	空知	岩見沢市	亀山泰幸税理士事務所	亀山 泰幸
100	空知	岩見沢市	税理士法人TACS	木村 聡
101	空知	滝川市	斎藤恵美子税理士事務所	斎藤 恵美子
102	空知	滝川市	税理士法人エルムパートナーズ	坂本 和繁
103	空知	岩見沢市	東海林直彰税理士事務所	東海林 直彰
104	空知	岩見沢市	税理士法人ひまわり	谷 勲
105	空知	岩見沢市	鳴海敏郎税理士事務所	鳴海 敏郎
106	空知	滝川市	八幡税理士事務所	八幡 吉宣
107	稚内	稚内市	蝦名朗太税理士事務所	蝦名 朗太
108	稚内	稚内市	田村栄章税理士事務所	田村 栄章

以上108事務所

TKC北海道会 **早期経営改善計画策定支援NEWS** 平成30年10月26日版

TKC北海道会 会員各位

平成29年5月29日より早期経営改善計画策定支援が開始されました。当事業は、中小企業や小規模企業が、認定支援機関の支援を受けて、経営改善計画を策定し、金融機関に提出することで自己の経営の見直しと早期の経営改善を促すものです。認定支援機関の使命として、当事業を積極的に実践することで、関与先の業績管理体制を整えていきたいと思います。

TKC北海道会では、全認定支援機関登録事務所が、当事業を実践することを目指して活動します。その一環として、早期経営改善計画策定支援実践事務所一覧を定期的に会員事務所へ発信いたします。是非、取組みを開始しましょう！
TKC北海道会 会長 田中 裕之

現在、北海道内の申請実績496件に対し446件を
TKC会員事務所が実践されています。

早期経営改善計画策定支援実績事務所一覧

[平成30年9月7日現在・順不同・敬称略]

No	支部	事務所所在地	事務所名	会員名
1	札幌東	札幌市東区	市川会計事務所	市川 善明
2	札幌東	札幌市中央区	税理士岩崎公治事務所	岩崎 公治
3	札幌東	札幌市豊平区	岩田税理士・社労士事務所	岩田 圭史
4	札幌東	札幌市東区	岩本敏美税理士事務所	岩本 敏美
5	札幌東	札幌市中央区	税理士法人加藤会計事務所	加藤 恵一郎
6	札幌東	札幌市厚別区	あすか税理士法人	川股 修二
7	札幌東	札幌市白石区	小平康夫税理士事務所	小平 康夫
8	札幌東	札幌市中央区	札幌あおい税理士法人	佐藤 伸泰
9	札幌東	札幌市東区	寺田勉税理士事務所	寺田 勉
10	札幌東	札幌市白石区	中川信喜税理士事務所	中川 信喜
11	札幌東	札幌市厚別区	税理士法人エンカレッジ中田事務所	中田 浩貴
12	札幌東	札幌市東区	FUJITA 税理士法人	藤田 時人
13	札幌東	札幌市北区	藤本康男税理士事務所	藤本 康男
14	札幌東	札幌市東区	税理士法人本間会計事務所	本間 貴久
15	札幌東	札幌市厚別区	税理士法人アンビジャス・パートナーズ	森下 浩
16	札幌東	札幌市中央区	山美幹生税理士事務所	山美 幹生
17	札幌西	札幌市中央区	税理士法人池脇会計事務所	池脇 昭二
18	札幌西	札幌市西区	税理士・社会保険労務士・行政書士堀名事務所	堀名 和広
19	札幌西	札幌市中央区	税理士法人エンカレッジ	遠藤 成紀
20	札幌西	札幌市中央区	朝日税理士法人	小川 裕也
21	札幌西	札幌市中央区	税理士法人小中会計	小中 昌幸
22	札幌西	札幌市中央区	鈴木康弘税理士事務所	鈴木 康弘
23	札幌西	札幌市中央区	税理士法人高橋会計事務所	高橋 徳友
24	札幌西	札幌市中央区	税理士法人田中会計事務所	田中 裕之
25	札幌西	札幌市中央区	戸井正人税理士事務所	戸井 正人

No	支部	事務所所在地	事務所名	会員名
26	札幌西	札幌市西区	山田めぐみ税理士事務所	山田 めぐみ
27	札幌西	札幌市中央区	税理士法人すずらん会計事務所	山谷 謙太
28	函館	函館市	北川勝弘税理士事務所	北川 勝弘
29	函館	函館市	長田栄吾税理士事務所	長田 栄吾
30	函館	函館市	野呂豊税理士事務所	野呂 豊
31	函館	北斗市	細川拓厚税理士事務所	細川 拓厚
32	函館	茅部郡森町	松山高治税理士事務所	松山 高治
33	苫小牧	苫小牧市	湯谷和彦税理士事務所	湯谷 和彦
34	旭川	深川市	税理士法人小島会計	小島 拓也
35	旭川	旭川市	税理士法人カムイ会計	高橋 慎吾
36	旭川	旭川市	ふたは税理士法人	西 康子
37	旭川	旭川市	税理士法人たいせつ	渡辺 亨
38	旭川	旭川市	税理士法人北都会計	渡辺 祐吉
39	稚内	稚内市	田村栄章税理士事務所	田村 栄章
40	北見	網走市	税理士法人オホツクネクスト経営会計	南都 正弘
41	空知	滝川市	斎藤恵美子税理士事務所	斎藤 恵美子
42	空知	滝川市	税理士法人エルムパートナーズ	坂本 和繁
43	帯広	帯広市	税理士法人あおぞら会計事務所	河合 敏
44	帯広	帯広市	来海会計事務所	来海 有起
45	帯広	中川郡本別町	砂原政広会計事務所	砂原 政広
46	帯広	帯広市	税理士法人竹川会計事務所	竹川 博之
47	帯広	帯広市	中井会計事務所	中井 宏
48	釧路	釧路市	甲賀伸彦税理士事務所	甲賀 伸彦
49	釧路	釧路市	税理士法人タックス総合経営研究所	近藤 康範
50	釧路	釧路市	鈴木圭介税理士事務所	鈴木 圭介

1. 事務所名掲載の条件

- (1) ProFITの「利用申請受理通知」の報告を実施していること。
- (2) 「利用申請受理通知」の報告にて「TKC会報の実践事務所一覧への掲載」及び「TKC全国会 HPの実践事務所一覧への事務所名掲載」を承諾していること。

※事務所名掲載を希望されない場合は、ProFITにて承諾にチェックを入れないようにしてください。

2. 当資料は、前週の金曜日に集計し毎週月曜日に発信させていただきます。

TKC北海道会

中小企業支援委員会 / システム委員会 / 巡回監査・事務所経営委員会

平成30年 書面添付実践件数(平成30年9月末日現在)

平成30年 書面添付実践件数(平成30年9月末日現在)

列	支部名	会員氏名 【敬称略】	平成 30 年実績		
			1~8月	9月	合計
1	札幌東支部	五十嵐 勝 義	83	9	92
2		市川 善 明	30	3	33
3		井上 晋 一	0	0	0
4		岩田 圭 史	5	1	6
5		岩本 敏 美	17	0	17
6		大林 慎 一	5	0	5
7		小田川 繁	9	0	9
8		梶原 宏	4	0	4
9		加藤 恵一郎	185	10	195
10		金子 雅 行	5	3	8
11		金坂 和 正	12	0	12
12		川股 修 二	114	15	129
13		小平 康 夫	32	4	36
14		斎藤 雅 昭	9	1	10
15		坂本文 彦	6	1	7
16		佐々木 忠 則	149	10	159
17		佐々木 俊 幸	5	1	6
18		佐々木 幸 徳	47	4	51
19		佐藤 俊 一	10	1	11
20		佐藤 伸 泰	62	0	62
21		下坂 登	6	0	6
22		清宮 純	63	6	69
23		高野 真 人	6	0	6
24		田中 慎 也	4	2	6
25		千葉 寛 樹	76	3	79
26		塚田 修 治	54	8	62
27		出口 秀 樹	46	4	50
28		寺田 勉	61	8	69
29		中川 一 俊	47	0	47
30		中川 信 喜	46	5	51
31		中田 浩 貴	9	0	9
32		名越 隆 雄	3	0	3
33		原 幸四郎	57	1	58
34		藤崎 登喜雄	0	0	0
35		藤田 時 人	63	5	68
36		藤本 康 男	9	0	9
37		本間 貴 久	95	11	106
38		本間 崇	3	0	3
39		丸山 昭 一	19	1	20
40		南 昇	17	1	18

列	支部名	会員氏名 【敬称略】	平成 30 年実績		
			1~8月	9月	合計
41	札幌東支部	宮下 直 樹	50	4	54
42		森下 浩	20	1	21
43		山美 幹 生	34	1	35
44		横山 知 明	0	0	0
45		吉川 直 宏	4	0	4
46		米澤 篤 志	9	0	9
47		札幌西支部	阿部 真 澄	28	10
48	池脇 昭 二		73	12	85
49	石川 透		0	0	0
50	國分 敬 祐		3	0	3
51	伊東 幹 世		0	0	0
52	上原 貢		12	0	12
53	遠藤 成 紀		138	7	145
54	大沼 宏		6	0	6
55	岡崎 克 明		0	0	0
56	岡崎 正 毅		10	0	10
57	岡村 圭 介		0	0	0
58	小川 裕 也		11	1	12
59	川端 忠 範		10	1	11
60	桑畑 典 義	11	1	12	
61	小中 昌 幸	29	7	36	
62	近藤 勝 美	2	0	2	
63	杉村 弘 幸	7	1	8	
64	鈴江 誠	27	2	29	
65	砂野 隆 英	9	0	9	
66	高野 一 夫	0	0	0	
67	竹中 正 美	36	2	38	
68	田中 裕 之	97	9	106	
69	藤堂 愛 子	5	0	5	
70	西野尾 嘉 拓	0	0	0	
71	八森 恵 一	1	0	1	
72	平田 清 悦	26	2	28	
73	堀内 鶴次郎	24	2	26	
74	三上 香 織	0	0	0	
75	宮崎 知 行	12	1	13	
76	村西 逸 郎	1	0	1	
77	茂木 賢 治	0	0	0	
78	森下 敏 美	12	0	12	
79	八島 依 子	10	0	10	
80	山崎 瑞 枝	1	0	1	

列	支部名	会員氏名 【敬称略】	平成 30 年実績			
			1~8月	9月	合計	
81	札幌西支部	山田 めぐみ	6	0	6	
82		山谷 謙 太	127	10	137	
83	小樽支部	足立 竹 秀	6	0	6	
84		澤田 忠 宏	38	3	41	
85		西 正 則	4	1	5	
86	函館支部	奥山 昌 弘	15	1	16	
87		鎌田 直 善	31	4	35	
88		北川 勝 弘	22	1	23	
89		後閑 慶 子	5	1	6	
90		千田 浩 文	5	2	7	
91		西谷 裕 幸	3	1	4	
92		蛭子井 眞 市	28	3	31	
93		細川 拓 厚	24	3	27	
94		松山 高 治	18	1	19	
95		空知支部	大林 強	0	1	1
96	木村 聡		49	4	53	
97	斎藤 恵美子		40	1	41	
98	坂本 和 繁		94	5	99	
99	谷 勲		39	2	41	
100	鳴海 敏 郎		0	0	0	
101	八幡 吉 宣		20	1	21	
102	山田 和 訓		0	1	1	
103	旭川支部		青柳 順 也	4	0	4
104			薄井 博	15	1	16
105		尾田 利 雄	55	3	58	
106		加藤 一 博	0	0	0	
107		金谷 博 光	82	1	83	
108		熊谷 益 夫	1	0	1	
109		小島 拓 也	2	2	4	
110		坂本 英 志	0	0	0	
111		佐藤 弘 道	1	0	1	
112		高橋 慎 吾	55	3	58	
113	舟橋 馨	4	0	4		
114	渡辺 祐 吉	50	3	53		
115	稚内支部	蝦名 朗 太	2	1	3	
116		田村 栄 章	20	0	20	
117		松井 静 夫	12	1	13	
118	北見支部	伊東 隆 志	2	0	2	
119		井山 等	13	0	13	
120		菅原 雅 之	3	0	3	

列	支部名	会員氏名 【敬称略】	平成 30 年実績		
			1~8月	9月	合計
121	北見支部	中島 茂 幸	2	0	2
122		南都 正 弘	1	0	1
123		渡邊 直 喜	1	0	1
124	帯広支部	井上 理	12	1	13
125		河合 敏	106	2	108
126		梅田 勇	90	8	98
127		白岩 征 之	80	8	88
128		砂原 政 広	53	1	54
129		谷本 倍 規	99	5	104
130		竹川 博 之	39	4	43
131		東城 敬 貴	30	3	33
132		中井 宏	77	6	83
133		干場 慎 也	5	1	6
134	松田 孝 志	5	0	5	
135	釧路支部	甲賀 伸 彦	106	9	115
136		高津 直 人	0	0	0
137		近藤 康 範	24	4	28
138	鈴木 圭 介	38	4	42	
139	苫小牧支部	猪股 冬 樹	12	2	14
140		駒井 桂 伺	31	1	32
141		佐藤 俊 生	15	1	16
142		柴山 徳 雄	10	0	10
143		鈴木 啓 一	1	0	1
144		多田 伸 一	0	0	0
145		加藤 知 子	20	0	20
146		湯谷 和 彦	64	4	68
147	小林 史 郎	0	0	0	

※公表に同意をいただいた会員のみ掲載しています。
 ※掲載は、随時TKC北海道会事務局にて受け付けています。
 ※書面添付実践件数は、TKC全国会の選考基準に基づいた件数です。
 ※実績は法人・個人合算しています。



書面添付推進委員会からのお知らせ

2018年TKC北海道会「よしやるぞ!」大作戦を展開中です。
 「輝く税理士になるために」6つの重点運動に取り組みましょう!

1. 「翌月巡回監査率」の向上
2. TKC方式による「書面添付」の実践割合10%超
3. 「TKCモニタリング情報サービス」の実践
4. 「早期経営改善計画策定支援」の実践
5. 「FXシリーズ」による自計化推進
6. 「FX4クラウド」による自計化推進



3年連続定期総会 全員出席

8月17日(金)フォーポイントバイシェラトン函館において、田中裕之TKC北海道会会長、岩本敏美副会長のご臨席のもと、函館支部第45回定期総会が開催されました。会員18名全員出席を記念して、総会開始前に集合写真を撮影しました。

中村博信副支部長の司会により、「開会のことば」「支部長あいさつ」「来賓ご紹介」「定期総会成立の報告」「議長選出」と進み、「事業報告・決算報告承認の件」「事業計画(案)・収支計画(案)承認の件」について、承認をいただきました。

その後、「報告事項(委員会・北海道会・SCG・大同生命)」、「今後のスケジュール」へと進み、残った時間は「近況報告」を会員全員か

ら発表してもらいました。

続いて、同会場において会員15名・来賓21名出席により懇親会が開催されました。

野呂豊総務財務委員長の司会により、「支部長あいさつ」「来賓の紹介」「来賓の祝辞」「開宴の祝杯」と進行了しました。

歓談中には、祝辞等の機会がない来賓のための「1分間スピーチ」を蛭子井眞一副支部長の進行により各機関1名ずつ行い、盛り上がりました。

最後に、初めてご出席いただいた渡島信用金庫新岡博正常務理事の「締めの乾杯」により、懇親会も無事終了いたしました。

(函館支部 野呂 豊)



札幌東支部第21回定期総会が開催されました!

9月25日(火)10時より京王プラザホテル札幌において、札幌東支部第21回定期総会が出席会員数58名と盛況のもと開催されました。

冒頭、藤本康男支部長より、「例会等の参加の呼びかけのための、キャラバン活動を行っております。会員事務所を訪問するたびに、当初は面談を行うことができない場合が多くありました。しかし、何度も訪問を繰り返して面談の機会をいただき、会員の人柄を理解することができ、色々な事情があって出席できない事実をも再認識しました。執行部としてはTKC会員の多様性を今後も大切にしていきたいと思います」とのごあいさつがありました。

続いて、満場一致で議長に選出された加藤恵一郎会員の進行のもと、『第1号議案 平成29

年度の事業報告及び決算報告承認の件』について、各委員会活動の報告を一括して宮下直樹総務委員長が発表し、全会一致で承認されました。

『第2号議案 平成30年度の事業計画及び収支予算承認の件』では、藤本支部長から、「今後も交流の場をつくり、会員同士の意見交換ができる機会を与えたいと考えております。経済の多様化により、理念を再認識し会員視点の運営を実施してまいります。また、地域金融機関との連携を強化していきたいと考えております。支部例会につきましては、出席率50%超えを目指します」との平成30年度の基本方針、重点施策について発表がありました。

それに続き各委員長からは、基本方針に沿っ





た「交流の場としてのバスレク、グループ懇談会の開催、研修の充実、金融機関との交流等」の計画が発表され、こちらも全会一致で承認されました。

総会に参加された会員からは、「国税庁の重要施策ですので、ぜひ書面添付委員会に頑張ってください」と早速のご意見をいただきました。

総会の閉会にあたっては、佐々木雅敏副支部長より、「引き続きキャラバン活動を実施し、支部例会への呼びかけを続けて行きます。より一層支部活動を活性化してきますので、今後も支援、ご協力を引き続きお願いいたします」と締めくくり閉会いたしました。

(札幌東支部 中田 浩貴)



札幌西支部 定期総会

9月25日(火)京王プラザホテル札幌にて、札幌西支部定期総会が開催されました。参加した会員27名、会合の出席率が厳しい札幌西支部ですが、例年より多くの会員に参加いただきました。

冒頭、山谷謙太支部長より、「平成30年北海道胆振東部地震」の悔やみの言葉があり、札幌西支部として札幌市に平成30年度予算から義援金を10万円を寄付したい意向を表明しました。

定期総会は淡々と行われました。

- ・平成29年度の事業報告及び決算報告承認の件
- ・平成30年度の事業計画(案)及び収支予算(案)承認の件

以上二議案と前述の義援金、出席者27名および60名の委任状の賛成多数により成立しました。なお、平成30年の札幌西支部の活動基本方針は、「会員事務所の発展向上を期すため、例会研修会などに参加した会員の満足度100%を達成する」です。

スムーズな進行で定期総会は早く終了しまし

たが、せっかく多くの会員が集う機会、時間の許す限り各会員の近況報告・悩み等の意見交換会を行いました。

やはり多かった内容は「雇用」。やめた話、やめそうな話、応募がある話、採用後の職員教育の悩み等々。また、この台風・地震で様々な被害がありましたが、今こそお客様のために保険を見直す機会でもあるという話も出ました。そして「認定支援機関の更新が始まる」ということも改めて確認されました。うっかり忘れないようにしましょう。

田中裕之TKC北海道会会長からは、「徐々に活気のある西支部を味わうことができた」という言葉があり、支部活動の活性化に尽力している山谷支部長へねぎらいの言葉もありました。

最後に、山谷支部長から会員に「例会の参加やいろいろなお願いをしていますが、全てはお客様のために行っています。本年度もよろしくお願います」という言葉で定期総会を締めくくりました。

(札幌西支部 広報委員長 前嶋 章宏)





支部例会・研修会だより

FROM HAKODATE, SAPPORO HIGASHI, SAPPORO NISHI



札幌東
支部

日帰り旅行 (バスレク)

晴天に恵まれた9月29日(土)札幌東支部の日帰り旅行があり、参加してきました。

小さなお子様連れで参加された会員をはじめ、会員、提携協定企業あわせて総勢21名を乗せたバスは、にぎやかに札幌駅北口を出発しました。今回所用により残念ながら、不参加であった藤本康夫支部長からの大量のお酒の差し入れもあり(支部長ありがとうございます!)出発直後より車内はご機嫌モード。

目的地は白老町方面です。

最初に立ち寄ったのが、「仙台白老元陣屋資料館」です。幕末に仙台藩が北方警備のために築いた陣屋が白老にありました。その陣屋跡に建てられた、当時の生活の様子がわかる資料館です。ボランティアガイドの方の非常にわかりやすい説明もあり、北海道の厳しい環境に移り、暮らした仙台藩の方々の生活に、興味深く参加者は聞き入っていました。

そのあとはお待ちかねの白老牛のランチ。「白老牛の店いわさき」で焼肉です。白老牛の

肉の特色は柔らかく、とてもジューシーな味わいでした(食べることに必死で写真を撮り忘れてしまいました)。予定にはなかったですが、デザートに、焼肉店の近くにある、天然卵で有名な「MOTER 'S」にも立ち寄り、プリンやシュークリームを購入して、新鮮な卵の味も存分に味わいました。

お肉とスイーツで腹を満たしたあとは、レジャー。

虎杖浜の「さいとう釣り堀園」でニジマス、ヤマベ釣りを楽しめます。釣り堀初心者がほとんどでしたが、一行は「釣り堀なんだから、黙って見つれるでしょ。」と楽観ムード。

さて、結果はいかに。

写真のとおり、大漁でした!(ここで大活躍したのが、中川一俊会員と南優香会員のお母さんまでした)。この釣った大きな魚をから揚げにして、みんなで持ち帰りました。

あまりにも内容が盛りだくさんで充実していたこともあり、18時30分と当初予定よりも1時間

半遅れて札幌駅にバスは到着し、各自帰宅の途につきました。

出発直後、宮下直樹総務委員長より、「今回は地震災害で甚大な被害を受けた観光地に対して、復興支援という気持ちで楽しんでください!」と話があったように、参加者それぞれが楽しんで帰られたようで、目的を達成できたのではないかと思います。

(札幌東支部 中田 浩貴)



札幌東
支部

書面添付推進委員会 活動レポート

9月4日(火)、私たち書面添付推進委員会は、「書面添付に関する各種お願い文書」をお渡しするために、前田泰則税理士事務所を訪問しました。

前田泰則税理士事務所は、北海道の大動脈である国道36号線に面した清田区にあるビルの3階、自動車で移動すると必ず目に入る場所に立地しています。所長の前田泰則会員は、平成26年3月に税理士登録。平成29年9月に現事務所に移転し、現在正社員1名パート1名の体制で業務を行っています。

「国税庁の資料では、全国の法人企業8.8%に書面添付が実践されている。10%以上の実践を目指したい」と市川善明書面添付推進委員長。近年、書面添付は対税務署用の書類から金融機関向けにシフトしています。また、書面添付は、TKCモニタリングサービスにより金融機関に提供される書類の一つになっています。このよ

うに金融機関の目にとまる機会が増えてきており、金融機関による事業性評価の参考資料として、書面添付は企業実態を把握するための重要な資料として、これからさらに注目を浴びることになるはずです。

来年には「業種別9号様式記載事例集(仮)」もリリースされ、TKC方式の書面添付を実施する体制は整いつつあります。書面添付を実践していない会員や職員の方は、この機会に是非とも書面添付に取り組んでみませんか。

(札幌東支部 岩田 圭史)





多田 陽平会員 旭川支部

信用こそが幸福への最大の近道!

今回は、昨年入会され、共済制度等推進委員を務められている多田陽平会員にお話を伺いました。

今までの経緯

平成元年に、多田豊税理士の次男として旭川において生を受けました。平成19年に旭川西高校を卒業し、東洋大学卒業後に一念発起し公認会計士資格を取得するためTAC水道橋校に入校、平成24年11月に無事合格しました。

父親が税理士として事務所経営をしておりましたので、将来は承継するつもりでしたが、平成25年1月に父親が他界、すぐには承継できないため、あずさ監査法人に勤務し、平成29年4月に税理士登録をいたしました。

現在は、11名の職員と中小企業の発展に寄与するため、業務を遂行しております。



経営理念・経営方針

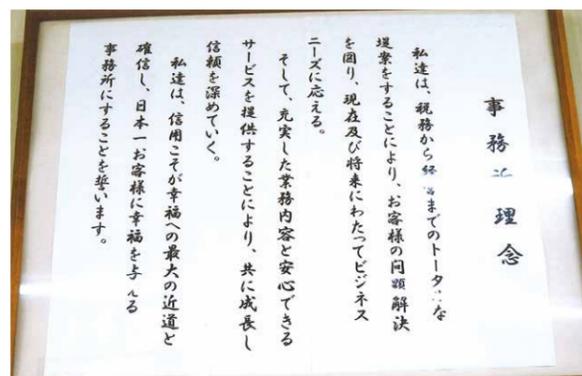
多田会計では、毎朝8時45分からの朝礼の前に全員で清掃し、朝礼では事務所理念を唱和し、職員の当番制でThinking Ruleを読み上げた後1分間スピーチを行い業務に入ります。

〈事務所理念〉

私達は、税務から経営までのトータルな提案をすることにより、お客様の問題解決を図り、現在及び将来にわたってビジネスニーズに応える。

そして、充実した業務内容と安心できるサービスを提供することにより、共に成長し信頼を深めていく。

私達は、信用こそが幸福への最大の近道と確信し、日本一お客様に幸福を与える事務所にすることを誓います。



多田会計では、理念のとおり、顧問先へトータルでのサービスをモットーとしています。社会保険労務士資格を持っている職員にはその業務のスペシャリストに、登記等の業務については司法書士と業務提携するなど、ワンストップサービスができるような体制を執っています。

また、多田会員が承継してからは、職員からの反発もありましたが、事務所内IT化を進め、本年1月からOMSを導入しスケジューラー・日報のペーパーレス化、TKCチャットも利用しております。

TKCとの関わり

TKC会員となったのは、生前父親がTKC会員だったことでもあります。当初はBASTの活用のみでしたが、種々のセミナーに参加させていただき、OMSの利便性・業務処理簿の連動等々、システムの素晴らしさを教えられ、本年1月にシステムを導入しました。

入会早々、全国会のシステム委員会に参加させていただき、北海道会の共済制度等推進委員を務めさせていただいております。

今後は、TKC全国会の活動を熟知し、会務の



取材を終えて

多田会員は私の長男と高校の同級生ですが、29歳で事務所経営をされる素晴らしい会員です。是非、独身女性の会員・職員の方、お会いしてみませんか？

(旭川支部 舟橋 馨)

お手伝いができますよう頑張る所存です。

また、事務所見学会を迎えられるような事務所作りに努めたいと思っています。

プライベート

多田会員は29歳独身であるため、日頃職員との飲コミュニケーションを心掛けております。お酒は結構いける口で、休日などはお洒落にカフェで勉強をし、旭川だけでなく札幌までも街コンなどの婚活に励んでおられるようです。

健康にも気をつけられていて、週2~3回程ジムにも通ったりしているようです。

趣味はレゴブロックをやることで、80cmのアポロを作ったり、自由の女神を作ったりしてFacebookにアップしているようです。

今度、色々なレゴブロックを見せてください。



スープカレーは本懐、そこに萌えんとは、君

第13回 何だ、今のは?スパイス?ええ、スパイスですね。



年末、忘年会シーズンですね。北海道胆振東部地震の影響で厳しいと言われる夜の繁華街ですが、インバウンドに頼るだけではなく、われわれ北海道民の夜の巡回でも盛り上げて行けたらいいですね。

さて、今回はそんなすすきのの夜、飲んだあとの小腹に皆さんは何を召し上がりますか?ラーメンや夜パフェもいいですが、締めにかレーはいかがでしょう?

ATMAN、豊水すすきの駅の近く的美松村岡ビル3階に、隠れ家のように営業しているお店です。店主はスパイスにただならぬこだわりをもって、妥協しない料理を提供してくれます。サラサラなのに計算され尽くしたスパイスのスープ、丁寧に調理された具材。スープは数種類ありますが、基本のマニプラスープは非常に澄んだ上品な味、そして、スパイスの形そのままザラザラの「スワディスターナスープ」はマニアにはたまりません。具材はその時々で変わるので、店主に聞いてみましょう。飲んだあとな

ら「ニラニンニクの芽と豆腐薬膳カリィ」はすごくいいと思います。

ただ、ワンオペなので時間がかかることもあります。また、突然お休みということもあります。ファンキーでトリップしそうなBGMを聞きながらのんびりな気持ちで行くのがいいと思います。

女性客もよくいらっしゃり、会話を想像するに…カウンター上の若い女性二人「…スざらざらだね。」「…だね」「スパイスざらざら…」「そう…」「スパイスざらざらだね」「そうだね」

呪文のように繰り返されるこの言葉。

心の中で「何回同じこと言うねん!」とつっこみたい妄想をしてしまう、そんな幻覚的效果もあるかもしれないATMAN。飲んだ後のお味噌汁的な締めにふらっと寄ってみてください。

なお、行く前にtwitterで営業情報を確認したほうがいいです!

(札幌西支部 前嶋 章宏)



ニラニンニクの芽と豆腐カリィ スワディスターナスープ、辛さ39番
マイタケヒラタケカリィ マニプラスープ、辛さ39番
外観

今回のカレー

スープカリィATMAN(アートマン) / 豊水すすきの

<https://atmancurry.shopinfo.jp>

https://twitter.com/atman_soupcurry



リレーエッセイ「時・空・人」

原点の会・座禅研修



札幌東支部
岩田 圭史
Keishi Iwata

「原点の会」。もともと某S会員の影響で、会の存在はよく知っていました。大学時代は京都大徳寺の敷地内(のアパート)で暮らした時期もあって、TKCで「座禅をする」ということに、ものすごく興味があったのです。「座禅、やってみたいな…」とずっと思っていたところに、札幌東支部グループ懇談会があり相談すると、やってみたらとアドバイス。…で、翌朝イキナリ電話。

もちろん申込締切はとっくに過ぎています。本来は前日午後から研修がスタートするのですが、家の事情でお泊り不可のため、2日目早朝のみ参加の凶々しいお願いです。朝は6時スタート。30分前集合です。ちょっとお寝坊で朝4時半に起きてしまったので、急いで定山溪に向かいます。

座禅のイメージは、テレビでよく見る「ぺちん!」。自分はぐらぐら揺れないから大丈夫。スキーとランニングで鍛えているから、足も痺れないはず!と自信満々で参加したのです。

高橋和尚のご指導のもと、座布団を使って、腰あて(坐蒲:「ざふ」)を用意し足をしっかりと組み(結跏趺坐:「けっかふざ」)、手もテレビでよく見る形にして(法界定印:「ほっかいじょういん」)腰の位置を決め、重心が丹田にくるように態勢を整えます。呼吸は深い呼吸(数息観:「すうそくかん」)。

ああ、これでもう大丈夫!何時間でも、ぴくりとも動かないで座禅が組める!

ところが、数分後…

「あれ、おかしい。頭がぐらぐらしそう。そもそも意識飛びそう」

「足の感覚もいつもとちがう、鍛えているはずなのに…」

前日の夜中にランニングトレーニングをしていながら(※注:これも某S先生の影響です)夜遅くまで起きていた夜型人間。4時半起きのダメージも無意識に。ふと意識がはっきりした瞬間、高橋和尚が目の前に…「ぺちん!」

座禅研修が終わった後は、足のダメージもかなり蓄積していたようで、ふらふらよたよた、なんとか座禅会場をあとにしたのでした。悔しくて、悔しくて、仕方ありません。これは、再度チャレンジしないと!

突然の参加にも関わらず、快く受け入れて下さってありがとうございました。吉田正局長、朝早くからご対応ありがとうございました。

本来はTKC理念を学ぶはずなのですが、本格的な座禅体験をさせていただきました。予定があれば、また参加したい研修です。



「平成最後の秋」のコラム

今年の5月頃から「平成最後」のイベント開催とかお祭りなどとかの言葉が目につくようになった。このいい方は間違いではないが一瞬目を引く表現だ。しかも年号についてのこの言葉は珍しいことであろう。過去にこのような事例があったかどうかは不勉強で不明であるが、来年の春頃までは「平成最後の…」などの言葉が使われそうだ。

来年に年号が変わるが、今「平成」を振り返ってみようとするのも自然のことか。

平成の30年間を一言で表現するのは難しい。またあえてその必要もないが、それでもあなたはどうか表現するのでしょうか。「ITとAIの進化途上の時代」また「奥尻島・東日本・熊本大地震や噴火・水害など自然災害が多かった時代」というのもありそうだ。「平成元年は消費税導入の年で、その後もその話題が絶えなかった時代」「バブル経済の崩壊から始まった時代」という方もいるのではないかな。

平成30年は全国的に集中豪雨や台風そして大地震など自然災害の発生が多かったのではなからうか。特に北海道胆振東部地震は予想さえもしていなかったもので震度7との遭遇は多くの人々にとって初めての体験であった。しかも全道が停電になった。

地震の発生が9月6日の午前3時7分。17分後に全道295万戸が停電した。もちろん我が家も例外ではなく電力が復旧したのは8日の午前7時半であった。ブラックアウトといわれて、その原因についてはあちこちで検証中でいずれ解明されそう。

停電中の情報は日頃から常に携帯ラジオを手元に置いていたのでそれに頼ったが、ラジオの有難さを知った時でもあった。

山崩れや住宅地の液状化、建物の崩壊が発生したがこれはマスコミ報道の通りである。

我が家のある札幌市中央区は震度4でさほどのユレは感じなかったが、同じ市内でも震度6の地

区があったのだ。この前日には台風21号の襲来があり家屋に打ちつける雨と風の音に一晩中悩ませられた。この台風の豪雨が地震の被害を拡大させたとも思っている。今回の体験は貴重なものであり今後の生活の在り方について教えられた。

この震災による多数の犠牲者・被害者の方々の痛みと無念さは如何ばかりか。心からお見舞い申しあげたい。

税金に関してプロの方を前にアレコレいうことではないが、ご承知の通り平成は「消費税の導入」から始まった。この税法はその年の前年の昭和63年12月のクリスマスの頃に成立された。当時これが国からのクリスマスプレゼントかと話題になった。お陰様で正月はこの税法の勉強で大変だった人もいた。税率は3%。9年に5%。26年に8%になり今に至っている。

さる10月15日には政府から来年10月1日から10%に予定通り増税し実施すると念を押された。しかも今回は軽減税率の適用もある。これは初めての経験である。

ただ3度目の延期の話もあるが、その根拠は「リーマン・ショックのようなことがない限り引き上げる」といっていることだろう。

最近ではキャッシュレス決済で消費者にポイントで還元するなどの報道も出てきた。その適用の範囲にサービス業も入れよう。期間は1年間との話も。これから如何なる施策が出てくるか注目だ。実務的には実施に向けて粛々と進んでゆくことになる。

紅葉の季節も去り、平地でも降雪が見られる。根雪になるのも近いだろう。短い北国の秋は終わった。待っているのは厳しい冬の季節だ。原油高騰でガソリン・灯油の値上がりは必至だが、冬眠する訳にもいかず。それでも頑張る北海道!!

小中 圭三

帰ってきた

第9回

札幌西支部 山谷 謙太

けんたの業務日誌 支部長編



1. 9月25日(火) 札幌西支部定期総会

9月初旬に起こった北海道胆振東部地震の災害が札幌市においても甚大で、復旧に相当の金額がかかるとのこと。そこで、議案の送付には間に合わなかったのですが、急遽札幌市へ予備費10万円を義援金として送ることとなりました。議案に賛同いただいた会員の皆さまありがとうございました。

2. 税務調査

今年初めての税務調査がやってきました。書面添付を一生懸命にやっている成果だと感じております。しかし、調査は脂っこく、今までの最長記録22時半まで行う日もありました。22時に本部から中止の連絡がくるほどでした。さすが、資料調査課…。

3. 登録免許税

自分の事務所の法人の名称の変更および主たる事務所の移転そして従たる事務所の廃止の登記が必要になりました。事前に法務局に相談に行くと、対応してくれたのは司法書士会から派遣された司法書士さんでした。登録免許税は9万円もしかししたら、主たる事務所の移転と従たる事務所の廃止がまとめて3万円になり、合計6万円になるかもしれないと言われました。申請当日、登記申請書に登録免許税9万円

のものと金額空欄のものと2つ用意して、窓口で確認しました。そうすると、「税理士法人は非課税です。」と言われてしまいました。税の専門家なのに…。精進します。

〈追伸〉早期経営改善計画の利用申請はするも費用申請は全然しておらず、期限ぎりぎりに間に合うように仕事をする。期日で動く習性を直さないと、と新事務所で悩む山谷。



委員長みやしたの 取調室!

カツ丼 食ってか?
※みやしたの自腹です(泣)

新入会員の紹介 NEW MEMBER

こいずみ もとくに
小泉 統邦(苫小牧)
平成30年8月17日入会
昭和43年1月1日生まれ

事務所住所
〒057-0021
浦河郡浦河町潮見町17番地81
小泉統邦税理士事務所
電話(0146)22-2338

プロフィール



- 出身地/富良野市
- 前職/税理士事務所
- 趣味特技/息子と遊ぶこと
- 夢・ひとこと/これから付加価値の高いサービスを提供できるよう努力してまいります。

かね こ まさゆき
金子 雅之(札幌東)
平成30年8月28日入会
昭和61年11月7日生まれ

事務所住所
〒060-0032 札幌市中央区北2条東1丁目4番9号
アーバンコート武蔵野501
金子雅之税理士事務所
電話(011)205-0740

プロフィール



- 出身地/さいたま市
- 前職/税理士事務所
- 趣味特技/子育て、仮想通貨
- 夢・ひとこと/日々精進いたします。

まきの ひでみ
牧野 秀美(帯広)
平成30年9月7日入会
昭和48年1月29日生まれ

事務所住所
〒080-0012
帯広市西2条南4-1 西垣ビル2F
田村哲也税理士事務所
電話(0155)22-2783

プロフィール



- 出身地/帯広市
- 前職/税理士事務所
- 趣味特技/スポーツ観戦、車
- 夢・ひとこと/入会を機に、皆様よりご指導いただきながら関与先のお力になれるようがんばっていきたくと思います。よろしくお願いたします。

カラオケ



原作：戸井 正人
作画：山本 正幸

★急募 漫画家求む! 広報委員会

取り調べを終えて

今回は10月より新たに各センター長に着任された森脇センター長と金子センター長にご登場いただきました。先月の秋季大会の際にお会いした会員も多いと思います。お二人とも北海道での勤務は初めてということですので、是非、会員の皆さまには、会務以外の場でも、一緒に好きなお寿司やラーメンを食べ歩くなど交流を深めてもらい、北海道を知り、そして会員を知っていただく機会を作っていたらいいと思います。お二人とも、わたしたち会員と一緒に北海道会の発展にご尽力していただくことを願っております。これからどうぞ宜しくお願いします。(みやした)

第18回目の今回は、旭川SCGサービスセンターの金子輝一郎センター長と北海道SCGサービスセンターの森脇一光センター長です。



金子輝一郎(かねこきいちろう) **森脇 一光**(もりわきかずみつ)

出身	埼玉県	神奈川県鎌倉市
生年月日	昭和54年8月27日	昭和41年10月26日 株式会社TKCは昭和41年10月22日設立です。その4日後に生まれました。干支は丙午(ひのえうま)です。
趣味	週末に家族で出かけること。スポーツ観戦(サッカー、野球等を見に行くことが好きな為、北海道コンサドーレ札幌や北海道日本ハムファイターズの試合も見に行きたいと思っています)	ウォーキング 現在、1日10kmを目安にウォーキングしています。1年以上続けており、その甲斐あってか体重も10kgほどダイエットすることができました。
好きなスポーツ	—	野球やゴルフなどスポーツ観戦が全般的に好きです。また、小さいときは、テニスとスポーツではありませんが、将棋が趣味でした。
好きな食べ物	ラーメン(道内の色々なお店に家族で食べに行きたいと思っています)	好き嫌いはありませんが、お寿司が好きです(北海道はおいしいものがたくさんあり、とても楽しみです)。
会員へのメッセージ	10月1日付けで旭川SCGサービスセンター長を拝命しました。これまでに関東信越会の新潟、栃木、群馬センター長、城北東京会担当の首都圏北センター長、東・東京会担当の首都圏東センター長を担当させて頂いていただきました。また、本社在籍時はNMS委員会を担当させて頂いており、とても楽しみにしています。家族で色々な場所に行きたいと思っています。TKC北海道会の発展の為、微力ではございますが、精一杯会員先方のご支援および会員増強活動を頑張りたいと思います。至らぬ点も多々あると思いますが、今後ともよろしくお願い致します。	10月1日付けで、北海道SCGサービスセンター長に着任しました。今まで、中部会岐阜支部担当の岐阜センター長、城北東京会担当の首都圏北センター長、東・東京会担当の首都圏東センター長を担当させて頂いていただきました。また、本社在籍時はNMS委員会を担当させて頂いており、とても楽しみにしています。家族で色々な場所に行きたいと思っています。TKC北海道会の発展の為、微力ではございますが、精一杯会員先方のご支援および会員増強活動を頑張りたいと思います。至らぬ点も多々あると思いますが、今後ともよろしくお願い致します。

編集後記 editor's note

消費税がとうとう10%になる。税率が上がると、確定申告時期に一時に降りかかる災難(納税)が大変なものになる。黒字法人であれば、よほどのことがない限りその納税資金は存在する。が、しかし、赤字法人となると、本来納めるべき資金が流出してしまっている。“赤字のはずなのに、何か資金繰りが楽になっている”と勘違いしている経営者に手綱を。寒い時期に入る。会社経営がホットになるように。(広報委員会 副委員長 坂本 文彦)